



津軽三味線 ついで スゴク

日本トップクラスの
演者が織りなす、
津軽三味線と伝統芸能の
コラボレーション。

津軽三味線 山口ひろし

落語 立川談笑

和太鼓

大江戸助六太鼓

糸原昌史／若山和之

2022年9月24日(土)

15:00 開演 (開場14:30)

会場：YCC県民文化ホール (小ホール)

全席指定 前売 5,000 円 / 当日 5,500 円 (※未就学児入場不可)

【プレイガイド】

YCC県民文化ホール：055-228-9131 山日YBS本社受付：055-231-3121

菊岡まつ乃：055-232-1423 YCC県民文化ホール Online チケット：<https://www.yamanashi-kbh.jp/>

主催：菊岡まつ乃 共催：山梨日日新聞社 山梨放送 協力：アドブレーション・共立・NTT-F 共同事業体



<チケット購入、ご来場の皆様へのおお願い>

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、チケットは1席ずつ空けて販売いたします。

・来場者の中から感染が確認された場合に備え、チケット購入時に来場者ご本人のお名前・ご連絡先をお知らせいただけます。

伝統芸能への常識が覆る。

津軽三味線 × 伝統芸能

津軽三味線
山口ひろし



4歳で初舞台を踏む。津軽三味線を父である山口孝次、青森県黒石市にて千葉勝弘に師事。南部三味線を奥南部民謡 夏坂菊男に師事。

長唄三味線を東音 菊岡裕晃に師事。

1990年～1996年 津軽三味線の大会で数々の賞を受賞

1991年 ニューヨークリンカーンセンターでの「日本祭」に父 山口孝次と出演
ビクター少年民謡会に所属

1992年 黒石よされ祭り 組踊り大会 最優秀賞

1993年 NHK 邦楽オーディションを最年少で合格

2000年 三笠宮崇仁親王殿下の日本舞踊の伴奏を務める

2001年 東京藝術大学 大学院 音楽研究科 修了

2003年 「江戸開府 400年」 オープニングセレモニー 出演

フジテレビ「世界宇宙飛行士協会」出演

2006年 成田空港第1ターミナルオープニングセレモニー 出演

2014年 「日本スペイン国交 400周年記念」 スペインツアー

「在バンクーバー日本国総領事館創設 125周年記念コンサート」

2016年 「日本シンガポール外交関係樹立 50周年記念」 シンガポールツアー

2017年 「日本マレーシア外交関係樹立 60周年記念」 マレーシアツアー

2018年 「日本南アフリカ外交関係樹立 100周年記念」 南アフリカツアー

「日中平和友好条約締結 40周年記念公演」 中国ツアー
ソロコンサート・海外公演・テレビ・ラジオ・レコーディング・ワークショップ等で活躍。邦楽界のみならず、さまざまな分野のアーティストと共演し、幅広い活動を行っている。

和太鼓 大江戸助六太鼓

糸原昌史



小学生の時、初めて和太鼓と出会う。

音楽の授業の中で習い始め、卒業まで地元のイベントや音楽会にて演奏する。

1990年 大江戸助六太鼓入門。

1996年 同所の専属プレイヤーとなり、国内外のコンサートに参加。

現在までに多くのコンサートの構成・演出、作曲、多彩で繊細な才能を発揮し、国内外で高く評価を受けている。

ライブ活動の中で、自らプログラミングしたコンピューターと和太鼓を同期した、斬新な楽曲アレンジ等も発表している。津軽三味線奏者山口ひろし氏らと共に Shake CHA-z を結成。他の太鼓グループや NHK 大河ドラマ「龍馬伝」、滝沢歌舞伎、Hey! Say! JUMP SUMMARY 2011 等への楽曲提供、指導も手掛ける。国立音楽院和楽科講師。大江戸助六流和太鼓芸能発表会「六門会」会主。

若山和之



幼少の頃より地元の神楽太鼓を習い、和太鼓を始める。8才より工藤扇弥氏に師事。

1993年 大江戸助六太鼓入門。

2000年より国内外コンサートに参加。

コンサートでは、長身を活かしたダイナミックな動きに加え、縦横無尽に自在にあやつるバチ回しには定評がある。

落語

立川談笑



<落語家>

たてかわだんしょう

1965年 東京江東区生。

1990年 早稲田大学法学部卒業後、予備校講師などを経験

1993年 立川談志に入門。前座名「談生」

1996年 二つ目昇進

2003年 改名して「六代目立川談笑」

2005年 真打昇進

【出囃子】「野球拳」または「佃」。

ドキドキワクワクするような、先鋭でスリリングな爆笑落語を標榜する。

ジャンルは古典から改作、新作まで。古典落語に現代の息吹を吹き込む意欲的で明るい高座は、落語好きはもちろん、落語になじみのない若年層の支持も集めている。

2009年に東京の落語ファンを対象に行ったアンケートでは、談志に次ぐ7位。

『今面白い落語家ベスト 50』（文春ムック）より。

毎月開催の「立川談笑月例独演会」は200回を超える。平成 26 年度彩の国落語大賞受賞

ゲスト出演

津軽三味線奏者

福嶋孝顕

山梨県笛吹市在住。

津軽三味線奏者山口ひろし氏に師事。

山梨を拠点に幅広く活動中。



主催者ご挨拶

「三味線を身近に」

コロナウイルスの影響が続く中「津軽三味線ってスゴッ」の開催にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

山口ひろし氏とは、2008年から様々なジャンルのアーティストとのコラボレーションコンサートを毎年開催し、幅広い音楽性と踏襲に囚われない感性で多くの方々に魅了してきました。本公演も山口氏と一流の演者が織りなすコラボレーションを存分にお楽しみいただきたいと思います。

福嶋孝顕氏とは、2010年より山梨を中心に三味線体験教室を数多く開催し、これまで延べ 300 人以上の方々に三味線を体感していただきました。

弊社におきましては「開かれた伝統文化」「気軽に三味線を学べる場」を提供するため、この夏に松本店を「三味線スクール」としてリニューアルオープンいたしました。秋には甲府本店もリニューアルし、三味線スクールを山梨でも開校いたします。

このような活動が「三味線を身近に」感じていただく第一歩となり、伝統文化を未来へ繋いでいくと考えております。

コロナ禍で未だ心休まらない世の中ではありますが、本公演が皆様にとってひとときの楽しみになっていただければ幸いです。今後も変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

菊岡まつ乃 松野洋介



三絃師
松本 菊岡まつ乃
甲府
KIKUOKA MATSUNO